

## イスラエルの歴史における神の忠実

2012年4月21日

### エディ・サントロ

長い過越の祝日は終わり、皆通常の業務や学校生活へと戻りました。栄光ある一週間、イスラエルの民は古代のご命令を守り、この国の歴史において神の忠実なるご介入、それは主が降りてこられ 個人的にご自身の民を苦難から解放されたことを覚えました。その日、いったい何度忠実な神が、超自然的な神のご計画が成就することを確たるものとするためにご介入されたかを、イスラエルの民はほとんど気づかず、あるいは知りませんでした。私たちがこの長い 歴史を見直す際に、忠実な主は今でも忠実なお方であり、主が語られたすべての約束が成就するまで主は忠実であり続けることを宣言することができます。

過越の祭りの祝祭の後、この国はホロコースト記念日へと続くさらなる8日間を過ごします。ここイスラエルでは、ユダヤ人大量虐殺が行われた悪夢の期間中、殺害された6百万人を国民全員として覚えるために通常の生活が中断されます。24時間この最悪な悲劇を迫体験するのです。通常のテレビとラジオ放送は、この歴史の計り知れない暗黒の期間にその人生が囚われた心揺さぶる英雄的な証言とに置き換わります。

ヨーロッパで殺害された大家族の中での唯一の生存者であった経験を語る者は大勢います。多くの者が拡大家族やより高齢な家族がいないこと、これはこの国の最も不自然な遺産の一つです。彼らにとって、何世代もの長い歴史はホロコーストの数年の間断ち切れ、彼らの家族の歴史は一人の生存者から新しく始まったのです。

**この戦慄すべき期間を記念することは、イスラエルの民が神の忠実の力強い宣言に立つことを語るものであり、サタンはこの国を破壊するのに尽力しましたが、それができなかったのです！イスラエルは生きるのです！**

次の木曜日の晩からイスラエルの厳粛な戦没者記念日の始まりです。イスラエルは24時間、この国を守るため多くの戦争で亡くなった兵士たちやあまりにも多くのテロ攻撃で殺害された市民たちを覚えるために心を尽くします。この地において最近の歴史の中であまりにも多く攻撃を受け、イスラエルが生きるために命を捧げた人と個人的につながりを持たない者は少ないのです。

そして最後に戦没者記念日において日没になると、イスラエルが64年前の誕生の奇跡である**独立記念日**をお祝いするため、この国は悲しみから喜びへと移ります。イスラエル人はその独立と続いているいのちをお祝いするために、イスラエルのすべての町や街の路上や公園でパーティーを開き

ます。

イスラエルが現在も存在していることは奇跡です！私たちの神は約束を守られる方であり、忠実かつ真実であります。イスラエルに対する神の忠実さの証が私たちのメシアであられるイエシュアに期待と希望を置く私たちや私たちの生活を祝福し励ましとなりますように。私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているからです。(II テモテ 1:12)

## 神の要因

### フランシス・フランギパイン（引用）

世界は回避できない戦争へと向かっているようです。イランは核兵器開発に熱心であり、一方イスラエルはそれを防ぐために尽力しています。

しかし、戦争は不可避のように見えて、そうではないかもしれません。イスラム世界の 80%はスンニ派に属し、一方イランはシーア派の一派に属します。この二宗派間の悪名高い紛争は長く暴力的なものです。イランの手に核兵器があることはイスラエルと同様にイスラム諸国の大多数が攻撃にさらされることとなり、彼らがイランの危険な試みに反対する立場を取る理由にもなるのです。

この状況にすべての要因に対する切り札となるものがあり、それは神の要因です。この要因は常に最も強力なものですが、もっとも知られていません。近年、イラン人は群れをなしてイエスの信仰に入ってきています。これらの新しい信者たちはイスラムの暴力と憎しみに対するものとして、幻や夢を通して主を発見しているのです。彼らは秘密裏に会合し、イランの地下の家の教会や宣教指導者の数はおよそ 100 万人にのぼっています。

フランシス・フランギパイン師に関する情報は以下をご覧ください。<http://www.frangipane.org/>（英語）

## 大胆な祈り

### ドン・フィント（引用）

イエシュアが誕生される前の紀元前7世紀後半、ヒゼキヤが王であり、彼は「主の目にかなったことを行った」王でした（II 列王記 18:3）。アッシリヤ人が北イスラエル王国を征服し南ユダ王国を侵略した時、その時の状況は絶望的でした。ヒゼキヤは主に叫びました。神は彼の祈りを聞かれ、預言者イザヤを送ってアッシリヤ人の転落とユダの解放を宣言させました。

その夜、主の使いが出て行って、アッシリヤの陣営で、十八万五千人を打ち殺した。人々が翌朝早く起きて見ると、なんと、彼らはみな、死体となっていた。アッシリヤの王セナケリブは立ち去り、帰ってニネベに住んだ。(II 列王記 19:35-36)

もし神が一晩で全軍勢を破壊し強力な国家を屈させることができるなら、主はすべての必要を満たすことができ、そして私たちの人生において主が始められた夢を成就させることができになります。聖書は神の栄光と力の証です。そしてその大いなる日に、ヒゼキヤ王とユダの民が目撃したその同じ力は現在皆も有効なのです。それゆえ大胆な祈りをし、不可能なことが起こることを期待しましょう！

ドン・フイント師に関する情報は以下をご覧ください。

<http://calebcompany.org/> (英語)

### ペンテコステの祈り

イスラエルと世界中で行われるシャヴオット(週の祭り)のタベから始まる、5月26日~27日の土曜日から日曜日、年に一度の夜通し行われるペンテコステの祈りをカレンダーに記し、あなたの祈りのグループを再び集めてご準備頂けますよう、お願い致します。そこで終わりの時に大いなる聖霊の注ぎがあるよう執り成しの祈りを行いましょう(使徒 2:17)。詳細は追ってお知らせ致します。